

議案第3号

みよし市企業版ふるさと納税地方創生基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定
について

みよし市企業版ふるさと納税地方創生基金の設置、管理及び処分に関する条例を次のように定めるものとする。

令和8年3月2日提出

みよし市長 小 山 祐

みよし市企業版ふるさと納税地方創生基金の設置、管理及び処分に関する条例
(趣旨)

第1条 この条例は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第241条の規定に基づき、みよし市企業版ふるさと納税地方創生基金（以下「基金」という。）の設置、管理及び処分に関し、必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 地域再生法（平成17年法律第24号）第5条第4項第2号に規定するまち・ひと・しごと創生寄附活用事業に要する経費に充てるため、当該事業の実施のために受け入れた法人からの寄附金を積み立てる基金を設置する。

(積立て)

第3条 基金として積み立てる額は、一般会計歳入歳出予算に定める額とする。

(管理)

第4条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により管理しなければならない。

(運用益金の処理)

第5条 基金の運用から生ずる収益は、一般会計歳入歳出予算に計上して、この基金に繰り入れるものとする。

(繰替運用)

第6条 市長は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

(処分)

第7条 基金は、第2条に規定する事業の経費の財源に充てる場合に限り、これを処分することができる。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、基金の管理及び処分に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

説 明

この案を提出するのは、みよし市企業版ふるさと納税地方創生基金の設置、管理及び処分に関し、必要な事項を定めるため必要があるからである。